

くまがや

NO. 38

平成20年 11 月号



特集

▼ P2
豊かな大地の恵みを実感する
秋の熊谷農産物！

▼ P4
平成19年度の決算の概要

▼ P6
国民健康保険特別会計決算

▼ P7
11月は「全国青少年健全育成強調月間」
「児童虐待防止推進月間」

▼ P8
市政ワイド
あなたと市長のハートフル・ミーティング ほか

▼ P10
市政情報

▼ P15
くらしの情報
催し・講習・募集・試験・スポーツ

▼ P20
くらしの相談

▼ P21
いきいき元気みんなの健康

▼ P24
文化施設情報

▼ P28
ニャオざね、くま博士の教えて！熊谷

▼ P30
フォトニュース・市報クイズ
おたよりパレット

▼ P32
情熱世代 夢追い人・フレッシュクッキング

太田松茸道中 10月5日 江戸時代さながらに「太田松茸道中」の一行が妻沼聖天山に松茸を献上しました。

●熊谷染小紋図案（市立熊谷図書館所蔵）



かまるこ

市では、地域で生産された物をその地域で消費する「地産地消活動」を進めています。食や環境に対する安全・安心志向の高まりを受けて、消費者と生産者との「顔が見える」関係の構築に資する地域発の動きとして注目されており、地産地消を意識して農産物を生産、販売する生産者や、買い物をする消費者が増えています。秋から冬にかけて生産される地元の食材を使った料理で、地域を再発見してください。

◆農業振興課(妻沼庁舎)
☎048-1588-1132



ねぎちゃん

産業祭

今年も産業祭が開催されます。農産物共進会や農産物即売会を開催しますので、皆さん、ぜひおいでください。
 とき 11月22日(土)・23日(日)祝
 10時～15時
 ところ 熊谷スポーツ文化公園
 (彩の国くまがやドーム・にぎわい広場)

ねぎ

ねぎベーコン巻

特徴 利根川の豊かな土壌で栽培されるねぎは、白身が長く、色つやが良く、身が締まりながらも食べると柔らかく、甘みが多い根深ねぎです。冬のねぎは甘みが一層増します。

保存方法 保存のコツは、むきねぎは新聞紙に包んで冷暗所に置きます。土付きねぎは袋から出して、日の当たらない土中に斜めに埋めておくと長期保存できます。

食べ方 薬味などそのまま食べてもおいしいですが、熱を加えることによって、より一層甘味が増します。

※写真の料理の作り方は市ホームページに掲載しています。

やまといも

やまといもの天ぷら

特徴 利根川の豊かな土壌で栽培されるやまといもは、コクがあり、粘りが強いのが特徴です。1年中販売しています。

保存方法 やまといもは箱から出し、乾燥しないようにビニール袋に入れ、冷蔵庫の野菜室に入れます。新聞紙にくるむとより安心です。冬の間は新聞紙にくるみ、そのまま置くこともできます。

食べ方 やまといもは生でも食べられますが、その他にもすりおろして揚げ物にしたり、薄くスライスして揚げたやまといもチップスなど、おやつやおつまみに最適です。また、拍子切りにして市販のキムチの素や梅肉で和えてもおいしい一品となります。

皮むき方 スプーンを使うと、包丁でむきにくい曲がった部分も楽にむけます。また、酢を倍くらいに薄めた酢水を手につけながら作業すると、かゆくなりやすいです。

大和くん

ほうれんそう

ほうれんそうとしめじのお浸し

特徴 ほうれんそうは色つやが良く、甘みがあり、味も良好です。近年栽培が始まったちぢみほうれんそうは糖度が高く肉厚な食感があり、葉が縮んだ形状のほうれんそうで、12月から2月まで販売しています。

食べ方 炒め物、和え物、おひたし、スープ、グラタンなど幅広い料理に使えます。ごま、ナッツ類は油脂が多いのでほうれんそうのカロチンの吸収を助けます。アクが強いため下ゆでして水にさらしてから調理します。

ブロッコリー

ブロッコリーの味噌ドレ

特徴 11月頃から旬を迎えるブロッコリーは、皮膚や粘膜の抵抗力を強めるビタミン類が豊富で、カゼの予防にも有効です。

食べ方 ゆでてマヨネーズをつける手軽な食べ方のほか、ソースを工夫するとりっばな一品料理になります。そのほかグラタン、シチューや、炒めたり、揚げたりしてもおいしいです。茎の部分も栄養があるので、皮を厚めにむいてゆでて食べましょう。



くりお

ごぼう

かわりごぼう揚げ

特徴 利根川の豊かな土壌で栽培されるごぼうは、火の通りが早いのが特徴です。

食べ方 油で調理すると甘みが増し、風味もよくなります。肉や魚といっしょに調理すると旨味がより一層増します。



じんた

ミニくま(ミニ野菜)

ミニくまサンド

特徴 手軽にムダなくをモットーに少人数世帯にも野菜を使ってもらえるよう工夫しています。

食べ方 ミニなので、そのまま使え、調理の手間が省けます。チンゲンサイ、カリフラワー、きゅうり、白菜は、丸ごと料理できます。

ミニくまは、毎年10月下旬から12月中旬にかけて市内直売所・スーパー等で販売しています。詳しくは市ホームページでお知らせしますので、ご覧いただき、ぜひご賞味ください。



▲目印はこのマーク

野菜の詰めあわせ

特徴 利根川の豊かな土壌が生み出したねぎ、やまといも、ごぼう、にんじん等の詰め合わせで、野菜がおいしくなる冬のみの限定販売です。

※写真はイメージで、天候等により、野菜は変更になる可能性があります。

※直売所等で販売していますので、価格は、お問合せください。

知っていますか？地産地消の店舗

県産農産物サポート店

県民が手軽に県産農産物を購入できるよう、県産農産物を積極的に取り扱っている小売店、食品製造業者および飲食店を「県産農産物サポート店」として登録しています。熊谷市内で81店舗(平成20年8月現在)が登録され、店舗等には地産地消のシンボルマーク、緑色の埼玉のSと笑顔の太陽が描かれた黄色のステッカーが掲示されています。



特別栽培農産物利用店

※
 県が認証した特別栽培農産物を利用している飲食店で、県の指定を受けているのが「特別栽培農産物利用店」です。熊谷市内で14店舗(平成20年5月現在)が指定を受けています。「特別栽培農産物利用店」と記載された県産木材の看板が目印です。
 ※農薬、化学肥料を通常の半分に減らして栽培した農産物

平成19年度の主なお金の使いみち

歳出(一般会計)の主な事業を紹介します。

○民生費

・障害者施設訓練等給付事業	8億 6,966万円
・児童扶養手当等支給事業	6億 1,081万円
・児童手当支給事業	13億 6,244万円
・保育所管理運営経費	21億 3,875万円
・生活保護事業	24億 2,591万円

このほか、障害者・高齢者および乳幼児等に対する医療費給付、障害者支援事業、介護保険事業に対する大里広域市町村圏組合への負担事業、放課後児童対策事業、防犯対策事業などを行いました。

○衛生費

・予防接種事業	1億 8,827万円
・母子保健事業	5,338万円
・老人保健事業	1億 1,859万円
・污水対策事業	1億 1,753万円
・し尿汲取事業	1億 4,181万円

このほか、救急医療体制の整備や休日・夜間急患運営事業、塵芥処理に係る大里広域市町村圏組合への負担などを行いました。また、市有施設にAEDを設置したほか、住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助金の交付を行いました。

○教育費

・情報教育推進事業	1億 1,529万円
・学力向上対策推進事業	3,903万円
・江南北小学校屋内運動場建築事業	2億 4,645万円
・奈良中学校屋内運動場建築事業	3億 1,583万円
・小中学校図書室空調設備整備事業	9,937万円

このほか、社会教育事業として、公民館の施設整備、生涯学習講座開設事業を、保健体育事業として、学校保健学校給食事業、各種スポーツ大会などを行いました。

○総務費

・減債基金積立事業	12億 7,495万円
・広報発行事業	8,136万円
・市内循環バス運行事業	4,185万円
・天然ガス自動車導入促進事業	1,015万円
・選挙事業(県議・市議・参院・知事)	2億 6,411万円

このほか、総合振興計画策定事業、熊谷ブランド創造事業、ハートフルミーティング事業などを行いました。また、合併を記念した式典や、NHK公開番組の招致などを行いました。

○土木費

・市道大里55号線道路改良事業	4,474万円
・新星川改修事業	1億 4,300万円
・年代八ツ口線道路改良事業	6,893万円
・籠原駅バリアフリー化推進事業	6,969万円
・江南総合公園整備事業	2億 2,848万円

このほか、熊谷運動公園野球場の改修や別府沼公園ジョギングコースの整備などを行うとともに、下水道事業や土地区画整理事業への繰出しを行いました。

○公債費

・市債償還経費(元金分)	52億 8,661万円
・市債償還経費(利子分)	10億 7,820万円

借り入れた市債の定期償還のほか、財政融資資金の一部を繰上償還しました。

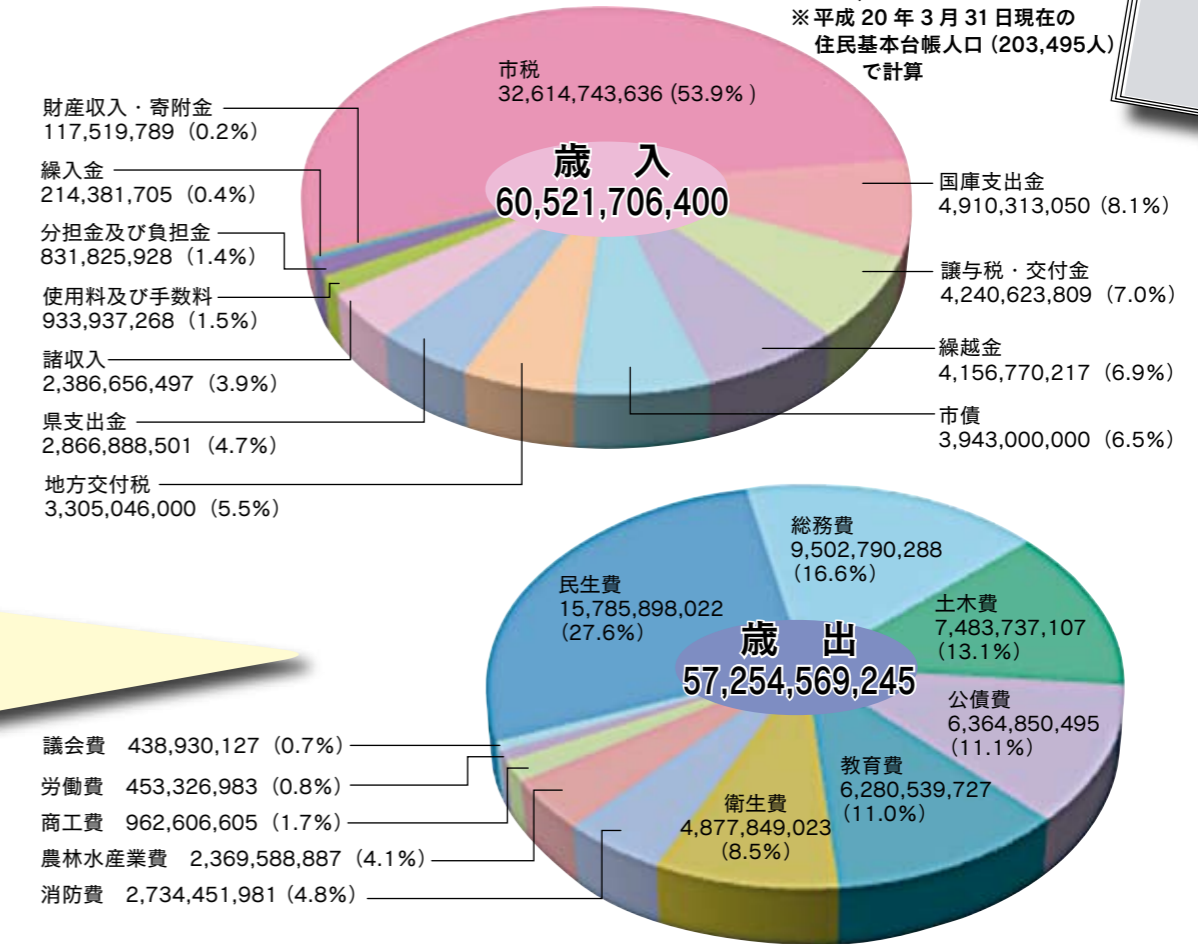
特別会計の内訳

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高
国民健康保険	18,779,301,666	18,729,301,666	50,000,000
下水道	5,972,411,720	5,972,411,720	0
公共用地先行取得	5,708,869	5,708,869	0
駐車場事業	249,578,181	249,578,181	0
老人保健	13,223,338,572	13,213,338,572	10,000,000
土地区画整理事業	1,225,955,377	1,174,155,377	51,800,000
農業集落排水事業	474,611,497	474,611,497	0
合計	39,930,905,882	39,819,105,882	111,800,000

(単位：円)

決算額(単位：円)	
歳入	60,521,706,400 (対前年度比1.8%増)
歳出	57,254,569,245 (対前年度比3.5%増)

※対前年度比については、平成18年度の熊谷市と旧江南町の決算額を合算し、通年に換算した額との比較です。



一般会計の内訳

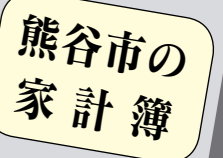
市民一人当たりの決算額(一般会計歳入)

297,411円

※平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口(203,495人)で計算

市の財政(一般会計)を年収480万円の家庭の家計に置き換えてみると
※1か月の収入金額40万円は、総務省統計局の統計資料等を参考にしました。

収入 / 月		支出 / 月	
給料 (市税・使用料など)	227,968円	食費 (人件費・扶助費)	156,291円
その他 (諸収入・寄附金など)	15,810円	光熱水費、衣料費など (物件費)	41,528円
先月からの繰越 (繰越金)	27,473円	家や車の修理 (維持補修費)	3,385円
預金の取り崩し (基金の繰り入れ)	1,417円	サークル会費、月謝など (補助費等)	36,986円
小計	272,668円	車庫や物置の建築 (普通建設事業費)	30,079円
親などからの援助 (地方交付税・補助金など)	101,272円	ローンの返済 (公債費)	42,119円
借金 (市債など)	26,060円	子どもへの仕送り (繰出金)	46,641円
小計	127,332円	知人に貸したお金 (貸付金など)	5,808円
収入合計	400,000円	預金 (積立金)	15,570円
		支出合計	378,407円
		来月への繰越	21,593円



平成19年度の決算の概要についてお知らせします。

◆財政課 内線 241

大人が変われば 子どもも変わる!

みんなで育てよう! 未来を担う子どもたち

11月は「全国青少年健全育成強調月間」です ◆こども課 ☎内線 255

未来を担う子どもたちが健やかに育ち、豊かな人間に成長していくことは、私たちみんなの願いです。子どもは、親や家族との愛情による「きずな」を基礎にして、人に対する基本的な信頼関係や倫理観、自立心を身につけていきます。学校をはじめ、地域や社会等青少年を取り巻く全ての大人は、青少年が健全に成長していける環境をつくる責任があります。そして、当然青少年自身にも自分を大切に、健全な社会人となる責任があります。青少年は自分自身のために、家庭や地域は子どもたちみんなの健やかな成長のために、それぞれができることを考え、実行していきましょう。

◎家庭でできること

家庭でのしつけや、親子・夫婦・きょうだい間のふれあいと信頼関係など、子どもの成長基盤となる家庭のあり方を再確認しましょう。

◎大人ができること

自ら模範を示して社会の基本的ルールを伝えるとともに、一人ひとりがそれぞれの立場で、青少年が健やかに育つための行動に積極的に取り組みましょう。

◎地域でできること

地域が一体となって地域の青少年を見守り、励まし、また必要なときは注意し、有害な情報や犯罪から青少年を守りましょう。

◎青少年の皆さんへ

自分の将来を考え、甘い誘惑に惑わされず、自分を大切にしましょう。社会の一員としての責任を自ら果たすために、社会のルールやマナーを守りましょう。

地域の方々の暖かいまなざしと実行が、子どもたちを虐待から守ります。

児童虐待の種類は次の4つに分類されます。

- 身体的虐待
なぐる、ける、戸外に締め出すなど
- 性的虐待
子どもに対して性的行為を強要すること
- 心理的虐待
子どもの自尊心を傷つける暴言、脅し、無視など
- ネグレクト(養育の拒否・怠慢)
子どもの成長・発達のために必要な衣食住の世話をしないで放置すること

11月は
児童虐待防止推進月間です
STOP!
児童虐待

●子どもを虐待から守るには、早期発見、早期対応が重要です。

子育てには不安がつきものです。子育ての悩みをひとりで抱えこまないようにしましょう。身近に話し相手がいないう場合は、市の家庭児童相談室でも話を聞くことができます。電話相談は下記へ。

あいさつや声かけなどにより子育て中の家庭が孤立しないように見守ってください。「気になる親子だな」とか「虐待かな?」と感じたら、迷わず下記までお知らせください(秘密は守ります)。

市では、「熊谷市要保護児童対策地域協議会」を設置し、地域の関係機関と連携しながら虐待等の要保護児童に対する支援を行っています。

○子どもあしんダイヤル ☎048-527-2700 家庭児童相談室(こども課内)

○県熊谷児童相談所 ☎048-521-4152

※休日夜間の虐待緊急通報先として、県で専用電話を設置しています。

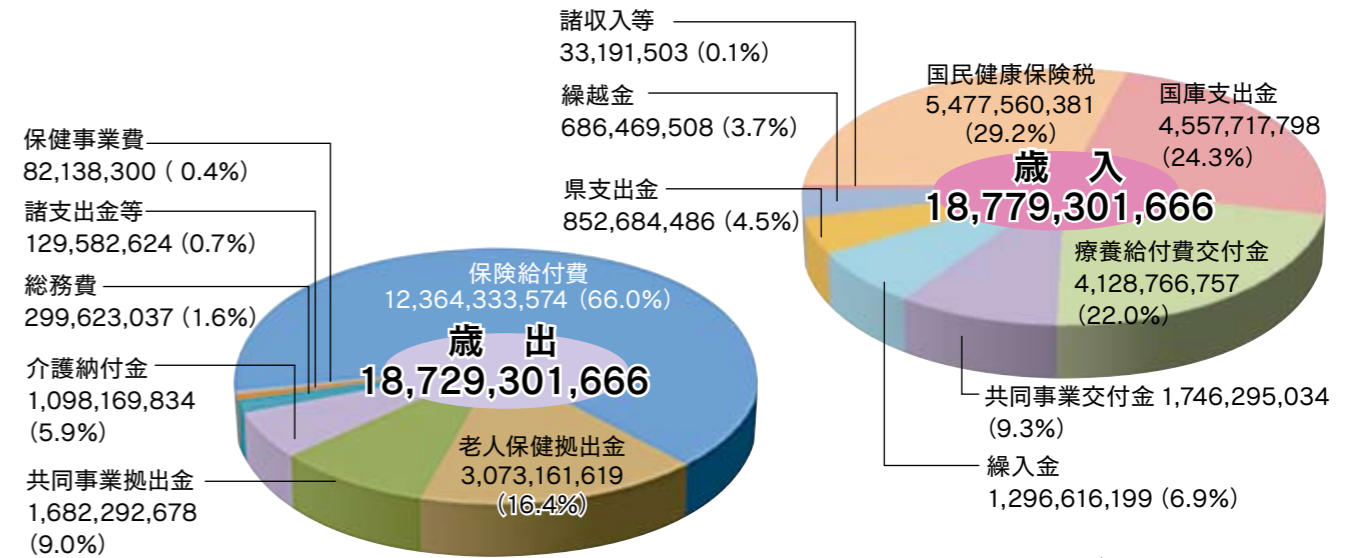
『月～金曜日18時15分～翌日8時30分』と『土・日曜日、祝日24時間』 ☎048-779-1154

◆こども課 ☎内線 255

7 市報くまがや 平成20年(2008)11月



平成19年度国民健康保険特別会計決算についてお知らせします



項目	平成18年度決算額(円) (参考)	平成19年度決算額(円)	構成比(%)	対前年度 増減率(%)
国民健康保険税	5,457,733,118	5,477,560,381	29.2	0.4
国庫支出金	4,649,510,217	4,557,717,798	24.3	▲2.0
療養給付費交付金	3,951,289,133	4,128,766,757	22.0	▲4.5
県支出金	840,242,231	852,684,486	4.5	1.5
共同事業交付金	950,273,841	1,746,295,034	9.3	83.8
繰入金	765,418,547	1,296,616,199	6.9	69.4
繰越金	1,119,027,051	686,469,508	3.7	▲38.7
諸収入等	118,779,658	33,191,503	0.1	▲72.1
歳入合計	17,852,273,796	18,779,301,666	100.0	5.2

項目	平成18年度決算額(円) (参考)	平成19年度決算額(円)	構成比(%)	対前年度 増減率(%)
総務費	269,878,254	299,623,037	1.6	11.0
保険給付費	11,523,002,171	12,364,333,574	66.0	7.3
老人保健拠出金	3,074,754,093	3,073,161,619	16.4	▲0.1
介護納付金	1,150,733,203	1,098,169,834	5.9	▲4.6
共同事業拠出金	933,956,111	1,682,292,678	9.0	80.1
保健事業費	78,927,914	82,138,300	0.4	4.1
諸支出金等	47,673,598	129,582,624	0.7	171.8
歳出合計	17,078,925,344	18,729,301,666	100.0	9.7

平成19年度国民健康保険特別会計決算の内容についてお知らせします。決算の歳入総額は、187億7,930万円、歳出総額は、187億2,930万円で、歳入歳出差引残額は、5,000万円でした。参考として平成18年度通年の金額と項目ごとの構成比のグラフを掲載しました。◆保険年金課 ☎内線 276

●交通事故にあつたら届出を
交通事故など第三者(加害者)から傷害を受けた場合、その治療費は加害者が負担することになっていきます。しかし実際には、治療費が多額になることも考えられ、また加害者との示談も長引くこともあり、いつた国民健康保険・後期高齢者医療保険を使って治療を受けることができます。このように交通事故など第三者(加害者)から受けた傷害の治療に国民健康保険・後期高齢者医療保険を使用する場合には、必ず届出をしてください。国民健康保険・後期高齢者医療保険を使って治療を受けた場合、国民健康保険・後期高齢者医療保険が一時立替払いをした額については、加害者が自動車任意保険に加入している場合には自動車保険会社に請求することになります。

●届出に必要なもの
① 第三者行為による被害届等
② ご加入の保険の被保険者証(国民健康保険被保険者証または後期高齢者医療被保険者証)
③ 印かん
④ 交通事故証明書(そろわないときは後日でも可)
●国民健康保険・後期高齢者医療保険で治療を受けられない場合
① 飲酒運転、無免許運転による事故など自己の故意の犯罪行為による負傷の場合
② 第三者(加害者)から治療費を受け取っている場合

【示談の前にご連絡を】
加害者と示談を結ぶ前に、必ずご連絡ください。先に示談を結んでしまうと、国民健康保険・後期高齢者医療保険が加害者に対する請求権を失ってしまうことがあります。また、後遺症などの治療も対象になりますので、示談を結ぶときは、ご注意ください。

◆大里江南行政センター市民福祉課 妻沼行政センター市民環境課 ☎内線 279

国民健康保険・後期高齢者医療保険からのお知らせ

熊谷市地球温暖化対策地域推進計画策定のための協力をお願いします

(1) 意識調査にご協力ください

市では、地球温暖化対策として、温室効果ガスの排出削減等に向けて「熊谷市地球温暖化対策地域推進計画」の策定を進めています。この計画の実践にあたっては、市民・事業者が一体となって取り組む必要があることから、計画の策定にあたり市民・事業者を対象に意識調査を実施します。多くの市民・事業者の声を反映させた総合的かつ実効性の高い計画とするために、意識調査が届いた際は、ご協力をお願いします。

実施時期 11月上旬発送予定

送付予定数 市民 1,500 人、事業所 500 か所

実施方法 環境政策課より封書で意識調査用紙を発送しますので、期日までに同封の返信用封筒にて返送してください。

(2) あなたの地球温暖化対策などの取組みを教えてください

地球温暖化対策やヒートアイランド現象に対する家庭や事業所での取組みで他の市民や事業所でも参考となるような事例がありましたら「熊谷市地球温暖化対策地域推進計画」策定の参考にもさせていただきますので、情報提供をお願いします。

受付期限 12月5日(金)まで

提出方法 郵送、FAX、Eメールで下記へ。

◆環境政策課(江南庁舎) ☎ 048-536-1521 内線 206 FAX 048-536-2009
〒360-0192 江南中央 1-1
Eメール kankyoseisaku@city.kumagaya.lg.jp

保留地を公売します

◆土地区画整理中央事務所 ☎ 048-527-5335

上石第一土地区画整理事業による保留地を公開抽選で公売します。

申込資格

1世帯1区画で、自己・親族の建築物を建築する方。法人では、1法人1区画とし、自己の建築物を建築する方。

申込方法

『土地公売案内』を参考に、所定の抽選参加申込書に記入のうえ、必要な書類を添付してお申込みください。

※『土地公売案内』は、土地区画整理中央事務所および都市計画課(大里庁舎)、市役所1階広報資料コーナー、妻沼・江南行政センター総務課に用意してあります。

なお、市ホームページにも掲載しています。

支払方法

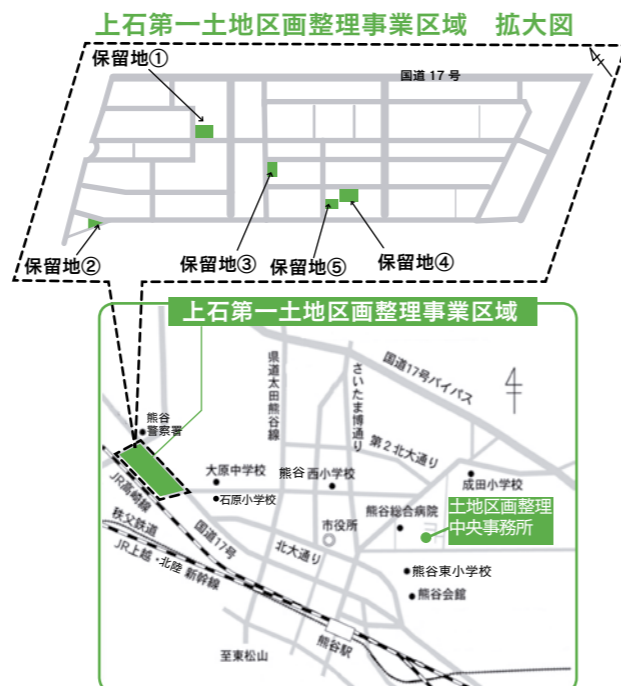
売買契約時に売買価格の100分の10以上を納入し、残額は契約後60日以内(指定期日)に納入。

現地案内

11月22日(土)・23日(日・祝) 9:00～16:00
(案内受付…土地区画整理中央事務所)

公売する土地

区域	上石第一
区画数	保留地5区画
面積	約103㎡～約273㎡
価格	4,837,500円～20,475,000円
申込受付日時	11/19(水)～23(日・祝) 9:00～16:30 土・日曜日受付けます。
申込受付場所	土地区画整理中央事務所
抽選日	11/28(金)10:00～



地域の元気で明日を描く あなたと市長のハートフル・ミーティング

ハートフル・ミーティングは、市長が市内各所に出向き市民皆さんのご意見やアイデア等をいただき、今後の市政に反映させるための懇談会です。皆さんのご参加をお待ちしています。

	第15回	第16回	第17回
対象	主に小島小学校区	主に男沼小学校区	主に長井小学校区
とき	11/29(土) 9:30～11:30	12/7(日) 9:30～11:30	12/7(日) 14:00～16:00
ところ	小島公民館	男沼公民館	長井公民館
テーマ(1)	小島地域のまちづくり	男沼地域におけるまちづくりひとづくり	熊谷市総合振興計画
テーマ(2)	地域と子どものふれあい	子どもの教育	子どもの教育

募集対象および人員

主に、その小学校区に在住・在学・在勤の方、または学区内保育所、幼稚園、児童館等利用者の保護者で各回40人程度

課に申込みください。手話通訳を必要とされる方は、申込みの際にお申し出ください。

申込み

電話またはFAX、Eメールに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、開催日の一週間前までに政策調査

◆政策調査課 ☎内線 369
FAX 048-525-9222

Eメール seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp



「熊谷市くらしのカレンダー」 掲載作品公募

平成21年度版テーマ：熊谷の四季の祭

市では平成21年3月に、家庭ごみの出し方や予防接種に関するお知らせ、市の年間行事等を掲載した平成21年度版「熊谷市くらしのカレンダー」の発行を予定しています。

このカレンダーは自治会を通して市民の皆さんにお配りし、1年を通して活用いただくものです。ぜひ、自慢の作品をお寄せください。

対象 熊谷市内の四季の祭(イベント含む)を題材とした自作写真で未発表のもの

応募資格 熊谷市外の方でも結構です。

作品規格 キャビネ版または2L版

※人物が撮影されている場合には、事前に被撮影者の了承を得てください。

応募方法 ①題名 ②掲載を希望する月 ③写真の一言コメント ④住所 ⑤氏名 ⑥年齢 ⑦性別 ⑧電話番号を記入した応募票を写真の裏面に貼付し、広報広聴課(市役所3階)まで直接持参するか郵送してください。なお、応募写真は原則として返却しません。

応募期限 12月12日(金)

審査 市で行います。

なお、表紙に掲載する作品は、応募作品の中から選定します。

掲載 題名、写真の一言コメントのほか、作者名を掲載します。

※謝礼はありません。

◆広報広聴課 ☎内線 206 〒360-8601 宮町2-47-1

熊谷市くらしのカレンダー作品応募票

①題名			
②掲載を希望する月			
③写真の一言コメント			
④住所	⑥年齢		
⑤氏名	⑦性別	男・女	
⑧電話番号			

▼平成20年度版熊谷市くらしのカレンダー

